

---

# 向日葵が咲くその日まで

馨

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

向日葵が咲くその日まで

### 【Nコード】

N5644D

### 【作者名】

馨

### 【あらすじ】

中学二年生の少女、スズカワサツキ 錫川皋月は、昔からの友人、セイリユウイツセイ 青龍一星への想いに気づく。想いを伝えようとすると、ライバルや問題が次々起る。果たして、一星の“向日葵”は咲くのだろうか・・・？

## プロローグ（前書き）

この小説には、理解し難いものがあります。。。  
そう、同性愛<sup>ホモ</sup>の子が出てくる・・・のです。  
ですが、ちゃんとそれには理由がありますので  
是非よろしかったら読んでみて下さい^^

## ブログ

君はいつも

向日葵の様に輝いていた

いつも笑顔で

私を元気づけてくれた

けれど

その向日葵がもう見えない

## ブログ（後書き）

初めまして～^^\*

馨と申します。

今回初投稿させていただきました！

皆様のお気に召す作品が書けたら・・・と思っております

ここまででも、読んでくださった方、有難う御座いました^^\*

## 一話

\*

「臯月……!!!」

とても元気な、学校で聞いた第一声

「おはよ、一星」

「えへへー」

他愛もない話をしながら教室へ入る。

多分、これが今一番の幸せ。

「あのさ、悪いけどノート見せてくんない？」

「また？休憩にしてくれる？」

いつもと変わらない毎日。

つまらない日常など忘れて、現実逃避したい。

申し遅れてごめんなさい、私は<sup>すずかわ さつき</sup>錫川 臯月。 中学二年生。

けれど、今の生活には満足していない。

ありきたりすぎてベタだから。

「ここは、 に してやると……皆もやってみようか」

子守唄の様な先生の授業は、私をもっとつまらなくさせる。

「ぬけようぜ、臯月」

隣から聞こえた一星の声。

「いいね、それ」

つまらない授業からぬけられる一つの手。

それは、丁度数学の時間だった。  
それぞれの理由で教室をぬけ、屋上へ行く。  
（初めてのサボリがコイツとか……。まあ悪くないかも）

屋上に着いて、一星は言う。

「購買開いてつかない！」

「開いてないでしょ、第一今は一時限目だし」  
そっかあ、と、ため息まじりの一星の声。

「自販なら年中無休じゃねえ？何がいい？」

「ミルクセーキ。一星の奢りねー」

ためらいながら屋上のドアを開けて、一星は行った。

最上階の屋上では、今日の天気になさわしい、優しい風が吹いていた。  
・・・。

\*

一話【終】

## 一話（後書き）

二話もお楽しみに〜^^\*



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5644d/>

---

向日葵が咲くその日まで

2010年11月14日09時30分発行